

イジュウインフォ
iju
info

Free
Magazine
無料

2012
春号 No. 20

<http://web-iju.info/>

特集

移住ライフ

海・森・農の暮らし、仕事



ここから始まるI・J・Uターン

有るまゝに

中村 顕治



近頃、世の中、やたら騒がしいような気もするが、気のせいかな。もともと静かな暮らしをしていた僕の、今になっての年齢が、外の騒がしさを、もっとも敏感に感じさせるようになったということか。柿が色を濃くしている。ブルーベリーも南天もきれいに色づいた。若葉の時の「青春」は遙か過ぎゆき、我が人生もこの外の景色と同様に静かな「白秋」となった。ゆえに森の向こうの騒音が余計耳につく。そういうことか。

白菜畑を這いずり回って青虫を取る。根周りに鍬を入れる。柿を食うか、サルナシかグアバかキウイかミカンか日によって違うが、こうして流した汗と泥を拭き取り、庭の果物を口に押し込みつつ見上げる初冬の空。それには「静寂」という名のブランド値札が付いている。新規就農をめざす人たちにこの「静寂ブランド」の価値はいかほど意識されているか。



森の向こうのざわめきに僕は耳を澄まして、途切れ途切れに響くのは、円高、洪水、格差社会、老後難民、セシウム、そしてTPP。TPPを新種の殺虫剤かと笑

わせた男がいた。そんなはずがあるまいに。さらなるボケもいた。彼いわく、最初のTは教師だろ、最後のPは両親だろ、あのモンスターペアレントとかいう怖い親だよ。だったらどうして真ん中の文字はMではなくPなんだ？

ふふっ、そんなはずもあるまいに。僕も懸命にTPPを学習している。かなり学んだつもりだが、開国せずして栄えた国はないと言ふ人あり、国の崩壊につながるとう人もいる。学べども働けども僕には分からないことが次々生じる。ついつい「じっと手を」見る。



そうした中で、ひとつ僕に気になる噂話のようなものがある。米国の日本へのTPP参加要請は自国の危機打開を目論んだというもの。アメリカ国民はオバマ大統領に変革を期待した。だがオバマ人気は急落、このままでは再選が危うい。米国スタンダードを環太平洋に浸透させることで自国のビジネスを活性化させる。国内に雇用を生む、ひいては大統領の人気回復を狙う。これが事実だとしたら、大国アメリカにしてこの構図、えらく矮小だと僕は思う。

とともに、異国の小さな百姓は偉大なアメリカ大統領に同情の念をも寄せる。初の黒人大統領に国民が期待したのは「変革」だった。変革とは、もっと深く、崇高な精神のことかと思つたが、国民が求めたのは経済の再生だったらしい。

不景気が大統領を追いこんでいる。だが、巨大な生き物である経済を、一人の人間の手でコントロール出来るなんてことはあるまいに、との同情が僕にはある。

だからといってオバマさん。我がニッポン国にはTPP締結によって、医療費と保険料が増すという意見もあります。貧乏人は医者にかかれなくなるの論さえも。そうだとしたら、これは、米国における無保険者をなくそうと尽力した、デモクラットとしての、人に優しい思想のあなたらしくも、あるまいに。

人間、死なないう程度の収入があればいいと僕は考える。かくも身を粉にして働けど五反百姓の収入はたかが知れている。有休も賞与もない。日没が早くなった今、月明かりの下で仕事するも珍しくなく、氷雨の中での作業は男のタカラを縮ませもする。でも同情するなら金をくれ、ではなく、静けさをくれ。僕は金よりも静寂がいい。かつ、憲法が言う文化的で最低限度の生活



はすでに与えられていると感謝する。僕にとつての文化的とは「静けさ」と同義。もしくは「ワガママ」と同義である。本当はこの「ワガママ」を僕は「自由」としたい。しかし大袈裟すぎる。オバマさんをいま書いたばかりだし、自由の女神をパクッたようにで照れ臭い。でも心の中で僕は、鍬を右手で高々と掲げ、ときには猫を胸に抱き、大西洋を見つめている。

静けさとワガママ、それは身を粉にして働くこととのバスター取引で得られる。念のため若い人に。ここは身を粉(こな)には読まないこと。小麦粉、昔のはつたい粉のごとく、「こ」と読む。身を砕き、粉になるまで労働に奮闘することだ。なあと恐れることはない。人間の体が粉になつてしまふことは現実にはない。むしろ激しい労働は肉体を強固にする。僕は畑をジム、鍬とスコップを筋トレマシンと仮想して働く。

初冬の夕暮れ、背中の汗が急ぎ足で引く。空が燃える。燃える空には書いてある。お前の暮らしてはT(とつても)P(幸せで)P(パーフェクト)。ええっ、ほんとかい？ そこまでほめることもあるまいに。かくして訪れた田園の静寂。やっぱり高級ブランドのようである。土と水とお日様。それをよき伴侶とし、筋肉の出力をMAXにして働いた者だけが着ることの出来るイタリアかどこかの高級紳士服だ。その裏ポケットにはこんな縫い取りが、『SONNA KOTOKUアルマーニ』……。

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる―脱サラ百姓日記」
<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakentjibaba>

- 農園歳時記 第18回 有るまゝに 中村顕治
02 集まろう日本の屋根に 語ろう明日の農業を 第14回全国農業担い手サミット開催!!
- 05 特集 **移住ライフ 海・森・農の暮らし、仕事**
- 06 農ライフ 田舎暮らしができた！ キーワードは「地域の助け」と「家族」
島根県吉賀町 長谷川慎さん 友紀さん **表紙の人**
- 08 漁ライフ 地域に根を張るため夫婦で歩んだ移住、新生活
神奈川県小田原市 江森正典さん 真奈さん
- 10 森ライフ 森と街。田舎暮らしを多彩に生きる森の案内人
長野県上田市 瑞慶覧明子さん
- 12 出会いの舞台「共同説明会」で実現しよう！ 林業就業 全国森林組合連合会
20 IJUターン農林漁業就業相談窓口
24 新・農業人フェアは出会いの場。新たなつながりを見つけよう！

- 広告
- 03 山開産商
04 求人情報 長崎県
06 ふるさと島根定住財団
13 研修農場ネットワーク
14 外国人農業技能評価試験のお知らせ
15 新潟県農林公社
16 富山県農林水産公社／長野県飯田市
17 北海道幕別町／北海道下川町／北海道遠別町
18 岩手県／長野県／ひょうご就農支援センター／高知県立農業大学校
19 日本農業実践学園

iju info (イジュウインフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU 検索

雑誌オンライン 検索

集まろう日本の屋根に 語ろう明日の農業を 第14回全国農業担い手サミット 開催!!



全体会で参加者に向けて
お言葉を述べられた皇太子殿下



皇太子殿下(左から4人目)は全体会の前日、
安曇野市のワサビ田などを視察された



リンゴの新しい化栽培について説明をする
現地研修会の様子

「第14回全国農業担い手サミットin長野」が2011年11月15日、16日、長野県松本市の長野県松本文化会館をメイン会場に開かれた。「集まろう日本の屋根に語ろう明日の農業を」アルプスに響け! 夢ある農業」をテーマに、全国の認定農業者(※)、集落営農組織関係者、女性農業者など約1700人が参加した。交流を通じて、農業経営の現状や課題についての認識を深めた。

15日の全体会では、全国優良経営体表彰で農林水産大臣賞を受賞した3経営体が

基調報告をし、県内外の3人の農業者がパネリストを務めた「あぜみちトーク」も行われた。16日には、県内の担い手農家、農業関係施設、農産物直売所などを視察する現地研修会が全28コースで開催された。

現地研修会では、樹木をコンパクトに栽培することで省力化が可能となるリンゴの新しい化栽培に挑戦する農家や新品種の販売に力を入れる法人など、参加者は多彩な経営内容に触れた。

全国農業担い手サミットとは?

全国農業担い手サミットは、農業者による手づくりの大会。農業経営の改善・発展を目指す全国の認定農業者(※)との交流により、自らの経営目標達成に向けた研さんを積むとともに、我が国の食料・農業・農村のありようについて、議論・意見交換をしている。1998年度以降、毎年秋に開かれ、2011年で14回目を迎えた。第11回から皇太子殿下のご臨席をたまわっている。

日本の農業・農村は、農業従事者の減少・高齢化、耕作放棄地の増加などにより、農業生産・経営活動や集落機能の低下・停滞が懸念されている。さらには、政府がTPP(環太平洋連携協定)への実質的な交渉参加を表明するなど、農業者を取り巻く環境は厳しさを増している。

こうした環境の中で、地域農業のリーダーといえる認定農業者や集落営農組織関係者が、食料自給力の向上や集落営農への組織化、経営体質の強化、次代の青年農業者の育成など強い農業の実現に向けて開催している。

※認定農業者

農業経営基盤強化促進法に基づき、農業経営を営む者または営もうとする者が作成した「農業経営改善計画」が市町村に認定を受けると、認定農業者となる。「農業経営改善計画」には、5年後の目標(もっと経営面積を大きくしたい、農業生産のムダを省きたい、コスト管理をしっかりとしたい、労働時間を短くしたいなど)とその達成のための取り組み内容を記載する。認定者には、税制の特例や農業機械や施設導入時に低利融資が受けられるなどの特典がある。

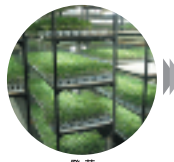
産地の要望に応える苗作り



信頼と品質の
苗
長崎の

— 受注に応じた多様な生産と販売 —

- ◆ 強い苗を育てるために、高熱殺菌土を研究開発
- ◆ 全国の個人経営者から大規模産地まで対応
- ◆ ご指定の品種を指定された納期に!
- ◆ 農業使用等の生産履歴を表示できます!



発芽

接木

育成

出荷



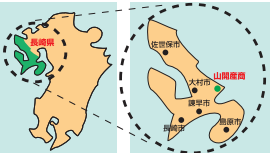
今や、苗は購入する時代になりました。「苗半作」と言われますが、苗の善し悪しは、半作以上に、その後の農業生産、収益を左右します。山開の苗は、強く高品質な苗を育てるために、発芽環境、高熱土壌殺菌、接ぎ木などの技術を常に研究し、商品に反映させています。農業使用等の生産履歴も開示しています。苗の輸送も温度、湿度など季節ごとに製品管理を徹底し、元気な苗をベストな状態でお届けします。トマト、キュウリ、ナス、スイカ、メロンなどのポット苗、セル苗を、ご指定の品種を指定された納期に、産地の要望に応える苗作りで、生産者の皆様の経営に貢献いたします。



例産千ドリムファーム キク生産(神馬、岩の白扇、2種) 1日平均2万本出荷

会社の概要

昭和39年 山開商店 創業
平成 7年 1月 有限会社 山開産商 設立
資本金300万円
平成16年 2月 株式会社 山開産商 組織変更
資本金2,000万円
従業員数 80名(平成23年11月現在)
関連会社 (有)エクセルソイル九州(園化培土生産)
(株)謙千ドリムファーム(発生産)



施設の概要

1. 敷地面積	100,000㎡	[2] 作業棟	播種機	3機
2. 施設の内容		作業棟	接木養生室	3室
資材棟	500㎡	育苗棟(50棟)	接木ロボット(ヤンマー全自動)	1機
資材棟	2,000㎡	ライセンサー		1,000本/h
育苗棟(50棟)	36,000㎡	洗浄機		2機
ライセンサー	800㎡	乾燥機(20台)能力60k*50袋/h		
乾燥機(20台)能力60k*50袋/h	800㎡	4. 育苗主品目		
培土プラント	900㎡	●さやうり(接木)	●トマト(接木)	
能力20k*2,000袋/h		●ミニトマト(接木)	●メロン(接木)	
3. 主要機器		●なす(接木)	●スイカ(接木)	
[1] 育苗棟(鉄骨ハウス)		●その他 年間1,000万本	※ポット苗 ※プラグ苗	
ベンチハウス	15棟			
自動天窓開閉装置	35棟			
ハウス冷却システム				
マイコン式自動制御システム				
暖房装置 他				

全国の個人経営から 大規模産地に対応

北は北海道から南は沖縄まで専用トラックと空の便を駆使してお届けします。輸送中も温度・湿度など、季節毎の徹底した製品管理が、元気な苗をベストな状態でお届けすることを可能にしています。繊細な苗にとっては小さなダメージもその後の育成を左右します。当社は苗づくりのプロとして「輸送」の大切さを重視し、自信と責任をもってお届けしています。

ご注文を頂いてからの生産となりますので、産地の要望に合わせた元気な苗をご希望通りの状態でお届けすることができます。

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故による被災者の皆様へ

当社では、長崎県に一時的に避難する方の緊急雇用に取り組んでいます。



株式会社 山開産商
やま びらき さん しょう

お問い合わせは 〒859-0166 長崎県諫早市小長井町井崎906
本社・農場、第一農場、第三農場、培土プラント工場
TEL.0957-34-3900 FAX.0957-34-2395

求人 情報

IJUターン者優遇 従業員・研修生大募集

長崎の農業法人で
一緒に働きませんか

株式会社 雲仙きのこ本舗

「美味養生」と「体によくておいしい食品づくり」が当社のモットーです！

仕事の内容：きのこの生産、加工食品の製造販売
資格：普通自動車免許（MT）
募集人数：若干名
給与：会社の規定による
（各種技能をもった人優遇）
勤務時間：8時～17時
休日休暇：週休1日（ほか会社指定日）
勤務地：長崎県島原半島管内

事業内容：きのこの生産、加工食品の製造販売
生産規模：年間3900トン
従業員数：常時従事者191人
（うちパート49人）



年間総生産3600トンを誇る完全無農薬・無添加栽培のキノコ類を中心に、養々麺などの加工品を生産・販売しています。環境保全、エコロジー、リサイクルを推進しながら、新工場等の増設を進めています。



お問い合わせ先

〒859-2203 長崎県南島原市有家町尾上3147 担当：前田（総務担当）

Tel: 0957 (82) 0011 Fax: 0957 (82) 0030

株式会社 落水正商店

卵産む「鶏」を社員と呼ぶ、愛情深い老舗企業！

仕事の内容：卵の生産・販売、カステラ、卵黄油の製造・販売
資格：普通自動車免許（MT）
募集人数：若干名
給与：会社の規定による
（各種技能をもった人優遇）
勤務時間：8時～17時
休日休暇：週休1日（ほか会社指定日）
勤務地：長崎県雲仙市本社および管内農場

事業内容：卵の生産・販売、卵黄油とカステラの製造・販売
生産規模：成鶏17万5千羽
従業員数：常時従事者46人、パート18人



10万羽を超える“社員”が私たちの財産です。当社のモットーは「安全で安心な商品づくり」。独自の飼育法により甘みとコクがあり、ビタミンEが豊富で、卵本来のおいしさを持った健康卵「太陽卵」を中心に経営を展開しています。

お問い合わせ先

〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙5287-1 担当：総務課

Tel: 0957 (27) 5580 Fax: 0957 (27) 5588

株式会社 諫干ドリームファーム

広大な敷地で安定的なビジネスを展開中！

仕事の内容：花、野菜等の生産・加工・販売
資格：普通自動車免許（MT）
募集人数：10名
給与：会社の規定による
（各種技能をもった人優遇）
勤務時間：8時～17時
休日休暇：週休1日（ほか会社指定日）
勤務地：長崎県諫早湾干拓地内
備考：ハウス園芸に興味のある体力のある方、大歓迎。

事業内容：花、野菜等の生産・加工・販売
生産規模：キク5.3ha、その他野菜30ha
従業員数：常時従事者60人



諫早干拓の広大な農地で、1日2万本・周年栽培で出荷するキクをはじめ、ネギや白菜、小麦などの大規模農業に取り組んでいます。キクは新品種の権利も次々に取得しています。一緒にがんばれる人材を募集します。

お問い合わせ先

〒859-0171 長崎県諫早市高来町小江干拓29 担当：宮崎（総務・経理部）

Tel: 0957 (32) 5200 Fax: 0957 (32) 6300

特集 移住ライフ 海・森・農の 暮らし、仕事

海、森、里山。 暮らしの舞台を選び取る生き方

本誌ではいつも、異業種から農林漁業に就きたいと考えている人に向け、実際に農家や漁師になった人、林業に就いた人の仕事の紹介を中心に、農林漁業就業の情報を提供している。

今回は少し視点を変え、移住後の「暮らし」に光を当てた。海や森の近く、里山に移住し、心豊かに生きる生き方を選択した人たちの暮らしぶり。紹介するにあたっては「仕事や暮らしを楽しんでいる人」「自分にもできそう！と読者に思ってもらえるような暮らし」という点を大切にしました。

出会ったのは、移住地探索の旅の末、島根に移住し、子どもたちとともに農的スロウライフを楽しむ夫婦。海洋生物好きと釣り好きが高じて漁師になり、移住し家族とともに暮らす男性。尊敬する人の死によって背中を押され、移住しNPOに就職して森の仕事に就いた女性。

その人たちに、田舎での暮らしぶりや、家族がどう過ごしているか、地域社会との関わりなどを聞いた。また、仕事を通じて広がった仕事以外の関わり合いについて話をしてもらった。

職業の選択が、生き方の選択になることは、過去にも述べてきた。ここで紹介する人たちは、それに加えて、暮らしの舞台を自ら選び取れることも、生き方の選択になることを教えてくれる。何をして生きるかも大切。どこで暮らすかもまた大切。「暮らし」を模索しよう。



- 島根県吉賀町公認移住交流ポータルサイト
よしかじん 長谷川
- 吉賀町移住者のブログ
慎さん=手ぬぐいのシン 友紀さん=糸紡ぎのユキ
吉賀町移住者

「糸紡ぎ」をする友紀さん(右)と友紀さんが吉賀町に来てから作った作品(左)。大きいバックは、無農薬栽培した稲わらで作った。取っ手の部分は、使い古したベルト。材料費がかかっていないのが自慢。

田舎暮らしができた! キーワードは「地域の助け」と「家族」

島根県吉賀町 ^{よしかちょう} 長谷川 ^{はせがわしん} 慎さん ^{ゆき} 友紀さん



慎さんが借りている田んぼで生き物を探して遊ぶ様子。今後は、新たに水田を借りて、規模を拡大していく予定。基本は、慎さんひとりで栽培。まずは、「ひとりで栽培できる」ことを目標としている。

「縁側で田んぼと山を見て、ポーッとできる空間をもてらいいな、と思って移住してきましたんですよ。せかせかしないで、最低限の収入で生活できればいいんです」

そう語るのは、島根県西端の町、吉賀町で暮らす長谷川慎さん(44歳)。横浜で農業土木の仕事をしてきた。40歳になるまでに人生の第二ステージを切り拓きたいと考え、移住先を求めて家族とともに日本一周の旅に出た。求めていた移住先は、水がきれいな町。「水は、生物の源」だから、水がきれいな町で家族と過ごしたいという想いがあった。そして、たどりついたのが、名水百選に選ばれた高津川が流れる吉賀町だった。

「吉賀に移り住んで、毎日、新米を食べているのかと思うほど、美味しくお米が炊けるんですよ」

長谷川さん家族は、妻の友紀さん(38歳)、子ども2人の4人暮らし。現在は、米とクリの生産、狩猟のほか、農作物直売



住宅は、昭和に建てられた縁側がある平屋。集落の人が探してくれ、借りることができた。慎さんも友紀さんも、縁側から見える風景が、お気に入りだ。

移住をするということは、収入の基盤や人間関係を一から作り上げていくことになる。苦勞をとまなうが、その分得られるものも大きい。「私の場合は家族と向き合っただけで暮らせることが喜び」と笑う。

「無い物は、作る」 長谷川家の暮らし

の運転、草刈り、鶏舎の清掃などのアルバイトをこなす。
現在は移住3年目。当初は、町の移住者専用の住宅に住み、1年間、農業法人や農家で研修を受けた。その後、集落の方々の協力で民家と農地を借りて現在に至っている。

2010年は、米作りに初挑戦だったにもかかわらず、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で金賞を受賞した。うれしかったが、地域の方から「田んぼに草が多かったね」といわれた。田舎では、地域のやり方を尊重することが大切…と、今年も、除草に精を出した。



ご近所のおばちゃんと談笑する長谷川家。今住んでいる民家を借りる際、片付けを手伝ってくれた。長男は、保育園から帰るとすぐにおばちゃんに会いに行く。

地域への恩返しに山村留学を受け入れたい

地域の人に受け入れていただいた恩返しができればと思っています。とりわけ、日本一周の旅のなかで、日本の素晴らしい原風景が荒れていくのを見ました。事実、吉賀町でも若い人が少なくなって、荒れた農地が増えています。

新規就農者を受け入れたりして、移住してくる人の相談を受けることができれば本望ですね。まずは、うちで山村留学を受け入れたいです。(長谷川慎さん)



クリのイガを後片付けする慎さん。クリ畑は近所の人々が、鳥獣害対策の柵も含めて貸してくれた。2011年の秋は、友人たちとクリ拾いとピクニックを楽しんだ。「来年も、レクリエーションに利用したい」という。

友紀さんは、吉賀町に移住してから、二人目の子どもを出産した。産婦人科まで車で1時間半と遠かったが、幸い近くに親戚宅があり無事出産できた。町の教育については、少子化で学校再編の心配はあるが、中高一貫教育という魅力がある。

「長男は生き物が好きなんです。ここでは普通に暮らしているだけでたくさんの生き物に遭遇でき、出会った生き物の名前を覚えては報告してくれます。そういう時、吉賀町に移住して、子どものためにもよかつたなと感じます」

そういう友紀さん自身は、スペースが小さい横浜の家ではできなかった「糸紡ぎ」を楽しんでいる。「田舎には都会にある物が無いが、無いなら自分で作ればよい」という考えだ。横浜で友人と作った語学サークル「ぺらりんず」の吉賀町支部を立ち上げ、地域のひととともに学ぶ活動も行っている。

移住をするということは、自分自身で切り拓いていかなければならないことも多い。移住地を楽園とできるかどうかは、移住者自身の生き方次第であると言っても過言ではない。

移住のステップとなる「研修」が充実！

しまねで新しい生活をはじめませんか？

「Uターンのための 島根の産業体験事業」 とは？

自然と地域の人々に囲まれた中で研修しながら、自分らしい「仕事」や「生活の場」を見つけませんか。ふるさと島根定住財団は、島根県へのUターン等を進めるため、県外在住者が県内の農林漁業などの分野で、体験・研修を行う場合に、最長1年間滞在に要する経費の一部を支援します。このページで紹介された長谷川慎さんもこの制度を活用し、吉賀町に定着されています。平成23年4月からは、体験者助成金を月5万円から月12万円に引き上げ、支援を充実しました。あなたも、産業体験をとおして島根を体験してみませんか。詳しくは、ふるさと島根定住財団までお問い合わせください。

産業体験者として認定されると…

- 体験期間 (3か月～1年間)
- 体験者助成/月12万円
- 親子連れ助成/月3万円※

※産業体験者で体験開始時に中学生以下の子どもを同伴している場合の、1世帯あたりの額です。

しまねUターン総合サイト「くらしまねっと」

島根のUターン最新情報を発信中！
Uターン支援情報、しごと、住まい、
移住体験情報、
Uターン者の声など情報満載です。

くらしまねっと



公益財団法人 ふるさと島根定住財団

Uターン推進課 電話/0852-28-0690
〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
E-mail shimane@teiju.or.jp

地域に根を張るため 夫婦で歩んだ移住、 新生活

神奈川県小田原市

江森正典さん 真奈さん



安定した職を捨て
夢だった漁師へ転職！

江森正典さん（47歳）は、小田原と湯河原の中間にある江之浦漁港を拠点に、相模湾で漁を営む漁師だ。水産大学卒業後、全国漁業協同組合連合会に就職するも、漁師という仕事への憧れ、さらにはより多くの海洋生物に触れられ、現場（海）に身を置く漁生活への想いが捨てられず、転職を決意。退職後は江之浦に移住し、地元の定置網船で働きながら漁を学んだ。現在は独立漁師として刺網漁と釣り船で生計を立てている。

江之浦に一軒家を構える江森家は、正典さんと奥さんの真奈さん（46歳）、さらに移住後に生まれた長男（16歳）、長女（13歳）、次女（7歳）の5人家族。今は賑やかな江森家だが、移住生活は正典さん一人で開始。本当に漁師としてやっていけるか？ 約1年、一人で試した後

婚約者だった真奈さんを江之浦に迎えた。

「新婚生活」「移住生活」「漁師の妻」を同時にスタートさせた真奈さんにとって田舎での生活は初めてのことで、頼みの正典さんは漁で家を空けることが多く、地域の会合やイベントは真奈さんが代わって出席した。当時、最も辛かったのは「気軽に話ができる地元の知り合いが少なかったこと」。しかし、ストイックに漁に取り組み、地域に貢献する正典さん、夫に代わり積極的に地域行事に顔を出す真奈さんは地元の人々の人望を集め、江之浦になくはならない夫婦となった。当然、多くの友達もできた。さらに3人の子宝にも恵まれ、子どもたちの成長に合わせて地域との繋がりはさらに強く根を張ったという。

「田舎の生活で、人間力が確実に鍛えられました。人との繋がりが希薄な都会生活では絶対に得られなかったでしょうね」と振り返る。



漁は正典さんの仕事。夜中の2時から刺網漁に出掛け、帰港は朝の5時ごろ。この後、釣り漁にでかけることも。



網の手入れは真奈さん（下写真中央）に加え、水産大学 OB の大倉顯（おおくらあきら）さん、奥さんの純子さんが、漁のある日は毎日無償で手伝いに来てくれる。顯さんは水産大学卒業後、水産関係の仕事に就かなかったため、定年退職した今、こうして海の仕事をできるのが楽しくて仕方がないとのこと。もちろん、付き合いも家族ぐるみ。学校へ行く前に立ち寄った次女の藍ちゃんへの接し方は「おじいちゃんと孫」そのもの。



正典さんが所有する「海真丸」のホームページではブログを開設し、刺網漁、釣り船の様子を紹介している。獲れた魚の情報をもとに、生態系や海の状態などを考察しており、正典さんの海洋生物に対する情熱を感じ取ることができる。



正典さんが所有する船は、刺網漁用と一本釣り用（遊漁兼用）の2隻。現在漁で使っている船は2隻目。初代は日々の漁で乗り潰してしまっ



卸しは正典さんと真奈さんの共同作業。直接提携先に届けるのではなく、ルート開拓のきっかけとなった八百屋さんの中継点としている。

卸売りのルートを開拓して 地域活性に貢献

家族が増えるにつれ、正典さんの漁は変化を余儀なくされた。「今は漁を楽しむというより、家族を養うための漁になりました」と正典さん。

ここ数年、漁獲量は減少傾向にある上、市場での価格も下がっている。そこで正典さんは地元の旅館や料理店などへの卸売りを開始。卸売りは市場では買い取れない魚も買い取ってもらえるほか、地産地消による地域貢献にも一役かうことができる。正典さんが獲った魚は一匹一匹丁寧に扱っているため鮮度が落ちにくく、提携先でも味が良いと喜ばれている。市場を介さない分、配達などの手間は増えたが「これも家族のため」と正典さん。ちなみに地産地消へのルートを開拓したのは真奈さんの「人間力」。八百屋さんで

漁業就業セミナーでは講師として参加

正典さんは全国漁業就業者確保育成センターが主催する「漁業就業セミナー（東京開催）」に講師として招かれることもあり、漁業への就業希望者および検討者に対し講習を行っている。2011年6月に開催されたセミナーでは自身が漁師に就いた経緯、漁師という仕事の魅力、苦勞などについて講習を行った。

さらに小田原市内の小学校でも講師として招かれ、漁師の仕事、魚が食卓に届くまでの仕組みを説明するなど、漁業活性化に向け尽力している。



写真は2011年6月。セミナーで講習する正典さん

の立ち話がきっかけだった。家族を養うための漁とはいえ、正典さんにはささやかな楽しみがある。珍種の発見だ。相模湾では見かけない種を見けると、市内の「生命の星地球博物館」に持ち込み、研究員たちと議論を重ねる。正典さんにとって至福の時間なのだそう。

子育てが一段落すれば、養うための漁から、楽しむ漁を行える時がくる。その日のため、正典さんは今日も船を出す。



取材中、ひっきりなしに声を掛けられる真奈さん。



森と街。田舎暮らしを 多彩に生きる森の案内人

長野県上田市 瑞慶覧明子さん

「腑に落ちた」瞬間に 移住を決意

「ホ」と背中を押された感じでした
ね。次の日、会社に辞表を出し
ました」

NPO法人やまぼうし自然学校の瑞慶
覧明子さん（35歳）、通称「ずけちゃん」
が移住を決めたきっかけを語った時の一
言だ。

会社員として働くかたわら、児童館で
子どもと遊ぶボランティアや、NGOで
国際的な活動に関わっていた。

そんな折、活動を通じて知り合ったイ
ンド人の女性シャクンタラさんの訃報に
接した。尊敬していたその人に「思うが
ままにやってみなさい」といわれた気が
して、ストンと移住を決意した。

長野県菅平高原にあるやまぼうし自然
学校が開催するインタープリター講習に、
月2回のペースで東京から通い出して10

カ月、講習も終わりに近づくころだった。

やまぼうし自然学校は、東京や埼玉に
も拠点をもち、専任スタッフ6人を抱え
るNPO法人。林間学校の受け入れや地
元を対象とした自然教室の開催など、子
どもを対象とした体験学習・環境教育を
行うほか、指導者養成も実施している。
瑞慶覧さんは人員に空きがあつたことも
幸いし、面接を経てスタッフとなった。

「入ったその年の夏に、いきなりキャン
プの責任者でした。外部スタッフはベテ
ランばかりでしたが、私はまだまだでし
よう。必死でしたね！」

経験を積みながら勉強した甲斐あつて
3年後には森林インストラクターの試験
に合格。現在は事務局長を務めている。

森の仕事と 都市暮らしを楽しむ

移住当初から決めていたことで、生活
の場は、菅平から車で30分ほど離れた上



事務所から数分のところにあるキャンプ広場。旅館組合から借りている。まもなくここも雪にうもれる。「いま、雪遊びを企画しているんですよ」と瑞慶覧さん。

田市街にした。菅平に住んでしまうと、仕事と私生活の境がなくなってしまいう気がしたからだ。

そうした考えもあつて出会ったのが、上田を中心に起きているムーブメント「LooP38」。地域の人同士の交流と学びの場として、数カ月に1回、県内と県外から講師を招き、講演が行われる。

本誌7号にも登場した東御市の永井農場を経営する永井進さんが講師として招かれたことも。また「LooP38」の依頼で、やまぼうし自然学校の加々美貴代代表理事も講演を行った。

「森林からそう遠くない上田市街に住んでいる人でさえ、あまり森には行きません。それならこちらから都市に森をもつていこうか」というような話を、スタッフたちと始めています。LooP38で知り合った仲間を、そこに巻き込めたらオ

実家は東京。森と街のつなぎ役

瑞慶覧さんは、東京の旅行代理店に営業に出かけることもあり、そんな時はスーツ姿。「実は早く脱ぎたいんです」と、笑う。

実家のある東京都世田谷区と上田は車で3時間ほど。移住を決める時は、だれかに相談した記憶はない。そのため、両親にも知人にも、事後報告だった。NGOの活動や菅平へ講習に通っていたこともあり、長野への移住を周囲に明かしたときも、驚かれなかったという。

仕事以外でも実家にはたまに帰る。やまぼうし自然学校のスタッフ紹介欄に「男の子に間違えられることもしばしば」とあるが、普段はもっと短髪。

「実は今でも、髪は実家の目の前の美容院で切ってもらっているんです。小さい時からなので…」と、こだわりものぞかせる。「でも、東京に帰るつもりはないですよ」ときっぱり。菅平と上田にすることが今は楽しい。



モシロイと思うんですよね」
移住8年、地域社会に対してはも着実に根を張りつつある。そして、暮らしを楽しむという意味ではもうひとつ。琉球民謡で使われる三線の演奏にはまっている。苗字の「瑞慶覧」で想像がつくように、親は沖縄出身。ルーツとなる文化への興味もあつて、1年前ほどから習い始めた。仕事に、暮らしに、趣味に。自然の中の仕事と、街での暮らしをバランスよく楽しんでいる「ずけちゃん」である。

瑞慶覧さん（左から2番目）とやまぼうし自然学校のスタッフ。現在は事務局長として後輩を率いる立場になっている。



ネイチャークラフトのパーツは素材屋さんから仕入れるほか、地域の山で活動する外部スタッフが、鹿の角や木の実などの「お宝」を送ってくれる。虫がいるので煮沸してから使う。そうしたことも仕事のうちだ。



やまぼうし自然学校。11月、室内はすでに薪ストーブが燃えていた。屋外には薪の山。裏手はスキー場。仕事前にひと滑りということもできるという、ウィンタースポーツ好きにはうらやましい環境だ。(写真下)



やまぼうし自然学校では、自然教室のプログラムの一つとしてネイチャークラフトを行うことも多い。写真はドリームキャッチャーづくり。インディアンのお守りだ。クラフトの種類はやりながら覚えていくという。(写真上)



大学時代はワンダーフォーゲル部。その体力を活かし？冬場はスキー学校の先生に変身！ 休日はトレッキングも楽しむ。

林業の「共同説明会」は、
求人募集中の林業事業体が参集!

出合いの舞台 「共同説明会」で 実現しよう! 林業就業

「共同説明会」の開催日程はここをチェック! [森林いきいき](#) [検索](#)

面接バトルが繰り広げられる
熱戦の場!? 共同説明会

林業に就きたい人や、そのために林業就業支援講習を受講した人は、ぜひ、各県で開催される林業の「共同説明会」に行ってみよう。林業の求人募集している県内林業事業体が一堂に参集しているので、こちらから1社1社訪ねなくても、複数の事業体と比較し、面接ができてしまう。ダイレクトに就業へ結びつけるビッグチャンス! これは見逃せない。自分の本気度をアピールして、ぜひ就業に結びつけよう。もちろん、山の中の仕事に興味がある人のための相談にも応じている。開催は年に1〜2回。最新の日程は、ホームページ「森林いきいき(森林の仕事ナビ)」をチェックしよう!

●都道府県の問い合わせは23頁を参照

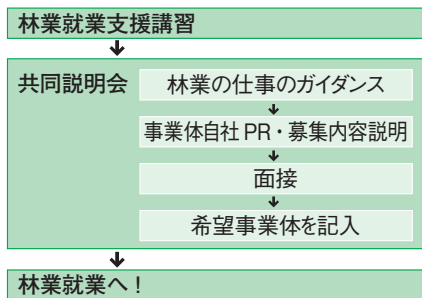


●平成23年度 林業事業体共同説明会 日程

県名	実施予定日	会場
北海道	2月18日(土)	KKRホテル札幌
秋田県	2月10日(金)	イヤタカ
山梨県	2月26日(日)	山梨県JA会館
長野県	1月22日(日)	塩尻総合文化センター
三重県	2月4日(土)	三重県総合文化センター
京都府	2月予定	未定
島根県	2月17日(金)	ニューウェルシティ出雲
高知県	2月18日(土)	高知城ホール

※2012年1月以降に開催される日程

●「共同説明会」活用林業就業の流れ



長野県の共同説明会では?

「共同説明会」の実施時期は都道府県によって異なるが、内容的には大きく変わらない。本誌が以前取材した長野県では、最初に、オリエンテーションとして、主催者が林業の仕事についてガイダンスを行う。続いて、人材を募集する林業事業体が、自社をPR。募集内容の説明をする。その後はいよいよ参加者が各事業体のブースを訪問する面接タイム。帰る際には、希望する事業体を記入し、出口で主催者に渡す。希望がとると後日、連絡がある。

やる気と本気を伝えよう!

「共同説明会」は、面接の場。自分の本気度をどこまで伝えられるかが就業への鍵となる。例えば、本誌17号で紹介した長野県上松町の久保田順一さんは、長野県の「林業就業支援講習」に参加。その後、同県の「共同説明会」に参加申込みをした。「開催日前に、事業体一覧と雇用条件が示された書類が送られてきたので、あらかじめ吟味しましたよ。当日は熱意を示すために現在の就職先の面接だけを受けました。やる気を猛アピールしましたよ」久保田さんは見事採用。林業就業への夢をつかみとった。



実地講習

林業の現場となる森林に入る7日間の講習。伐木や集材の技術が学べるほか、事故の危険性や体力的な厳しさをすることもできる

林内作業車講習
伐倒して切りそろえた木をトラックに乗せかえるところまで運ぶ。狭い森の道で活躍する機械だ



林業就業支援講習は、林業への就業意思がある人を対象に実施する約20日間の講習だ。講習では、林業に関する座学や、仕事現場となる林内で行う本格的な実地研修、就業相談などを行う。講習修了後は、林業では必須のチェーンソーと刈払機の資格が取得できる。また、近年注目されている林業の機械化に対応するため、林内作業車や小型車輛系建設機械の資格もあわせて取ることができる。受講料は無料で、1日上限4200円の宿泊補助もある。

林業就業を目指す人に

林業就業 支援講習

◆取得できる資格

- ・刈払機
- ・チェーンソー
- ・林内作業車
- ・小型車輛系建設機械(3t未満)

－私たちは新規就農を希望する方を応援します－ 研修農場ネットワーク

私たちは、新規就農希望者の皆さんを受け入れ、農業研修活動を提供している農業法人や、現場での具体的な農業研修の仕組みを持っている市町村、農業公社等で構成する全国ネットワークです。

農業がビジネスとして注目され、就農希望者が増えている今、農業界の私たち自らが実践的な農業研修のあり方と仕組みを整備しながら、新規就農希望者を研修生等として受け入れ、優秀な農業経営者や農業法人の幹部になれるよう応援しています。(事務局：全国農業会議所 新規就農・人材対策部 Tel 03-6910-1126)

(有)別海町酪農研修牧場

酪農研修生募集

- * 新規就農を目指す、35才迄の夫婦 研修から独立まで支援
- * 研修中は臨時職員として採用 社会保険等全て完備 HP参照

お問い合わせ

〒088-2576 北海道別海町西春別347-63
☎0153-77-1050 担当:谷野
<http://dairy-farm.net/>

NPO法人 阿蘇エコファーマーズセンター

新規就農応援隊!

新規就農希望者を対象に、実践的なプロ農家育成研修を行います。



お問い合わせ

〒869-1401 熊本県南阿蘇村立野203-1
☎0967-68-0552 FAX 0967-68-0275
E-mail: ecofarmers@asoeco.jp

(株)サラダボウル

農業の新しいカタチを創る

「農業で幸せに生きる」をテーマに、全国から農業を志す仲間が集っています。



お問い合わせ

〒409-3843 山梨県中央市西花輪3684-3
☎055-273-2688 担当:古谷野(こやの)

チャルジョウ農場

結方式で百姓になろう

作物の力と、自然環境を活用して、無灌水無農薬でトマト・メロン・インゲン等を栽培し、割り当てた畑で採れた物は本人の収入です。

お問い合わせ

〒969-4103 福島県喜多方市山都町木幡字芦倉58-2
☎0241-38-2463 担当:小川 光

(有)ストロベリーフィールズ

イチゴ畑に遊びに来ませんか?

<http://www.strawberry-fields.jp.com>

「感動」をお届けするお店 オープン!!

★ストロベリーフィールズ

★楽天市場店

<http://www.rakuten.co.jp/s-fields/>



お問い合わせ

〒304-0007 茨城県下妻市黒駒1545
☎0296-44-8222 担当:遠藤

(有)トップリバー

勝ち組農家育成中!!

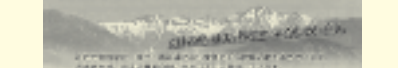
20～30代の若者が『儲かる』農業を目指して頑張っています。ど素人の皆さん、一緒に農業革命しませんか?

<http://www.topriver.jp>

お問い合わせ

〒389-0206 長野県御代田町御代田3986-1
☎0267-32-2511

NPO法人 中央アルプス農業実践塾



全国200名の仲間が
がんばっています。

お問い合わせ

〒399-4101 長野県駒ヶ根市根字下平2934-260
☎0265-83-2723 FAX 0265-81-4510
携帯 090-4461-7123 担当:大沼

(株)陽光ファーム21

応援します!!有機農業で生きていく人

農園訪問

→ 1週間体験

→ 3ヶ月研修

→ 将来の設計



お問い合わせ

〒633-0228 奈良県宇陀市榛原栗谷108
☎0745-82-2750 担当:柏木

とっとりふるさと就農舎

◇生活支援を受けながら2年間の実践研修◇充実した補助制度と農地・住居のあっせん◇就職をサポートお気軽に農業体験において下さい!



お問い合わせ

(財)鳥取市ふるさと農業公社 国府町支所「とっとりふるさと就農舎」
〒880-0142 鳥取県鳥取市国府町康生3-3 TEL:0857(085)22-2225 E-mail: syunousva@ncn-t.net
鳥取市農林水産部農業振興課(URL:<http://www.city.tottori.lg.jp>)
〒680-0571 鳥取県鳥取市高徳町116 TEL:0857(085)22-3239 FAX:0857(085)22-3047 E-mail: nousu@city.tottori.lg.jp

(有)農マル園芸

農業研修生、社員募集 農業の「いろは」まなべます。

- 事業内容
- 生産部門：花・いちご・ぶどう等農産物の生産・出荷
- 販売・流通部門：直売店・観光いちご狩り、観光ぶどう狩り・委託販売、農産加工品の販売



お問い合わせ

〒701-2605 岡山県美作市奥1117 ☎0868-74-2471

(有)ワイディエフ

楽しくなければ農業じゃない、誇りの持てる百姓にチャレンジ!!

楽しい農業をモットーに、牛、人、地球にやさしい農業を。安心、安全の高い、食物の生産を目指す。(有機、減農薬栽培) 2000年にロータリーパーラを設置。仕事は快適



お問い合わせ

〒761-0704 香川県三木町下高岡2083
☎087-898-0474

土井農園

研修生募集!

社員として見習いの立場で農業の栽培技術を習得して、独立して一緒に販売しよう! 土井農園は「農」を志す「百姓」であり続けたい。

お問い合わせ

〒769-1603 香川県観音寺市豊浜町和田乙1134-1
☎0875-52-6170[FAX兼] 担当:土井 琢司

(株)みやもと農園

本当の野菜を知る
多品目野菜のスペシャリスト集団!

<http://miyamoto.booo.jp>

お問い合わせ

〒523-0816 滋賀県近江八幡市西庄1728 ☎0748-26-7680

北海道滝上町

〒099-5602 紋別郡滝上町旭町 ☎0158-29-2111[農政課]

(有)浜中町就農者研修牧場

〒088-1363 北海道浜中町茶内栄61 ☎0153-65-2121

福島県昭和村

〒968-0103 昭和村大字下中津川字中島652 ☎0241-57-2117

(有)かみなか農楽舎

〒919-1523 福井県若狭町安賀里74-1-1 ☎0770-62-2125

岡山県新見市

〒718-8501 新見市新見310-3 ☎0867-72-6133

グリーンリーフ株式会社

〒379-1207 群馬県昭和村赤城原844-12 ☎0278-24-7711

(有)大嶋農産

〒309-1127 茨城県筑西市桑山3327-1 ☎0296-57-3774

(有)アグリクリエイト

〒300-0626 茨城県稲敷市甘田1689 ☎0298-94-4360

(有)盛田アグリカルチャーリサーチセンター

〒300-2645 茨城県つくば市上郷1108-2 ☎029-848-1550

(有)広野牧場

〒761-0821 香川県三木町大字鹿庭215 ☎087-899-0555

(有)さめき新栄 研修生募集!

〒768-0023 香川県観音寺市古川町597-6 ☎0875-57-5730

ファーマーズ協同組合

〒765-0040 香川県善通寺市与北町3085-1 ☎0877-43-3578

外国人農業技能評価試験のお知らせ

新しい外国人技能実習制度が実施されています。

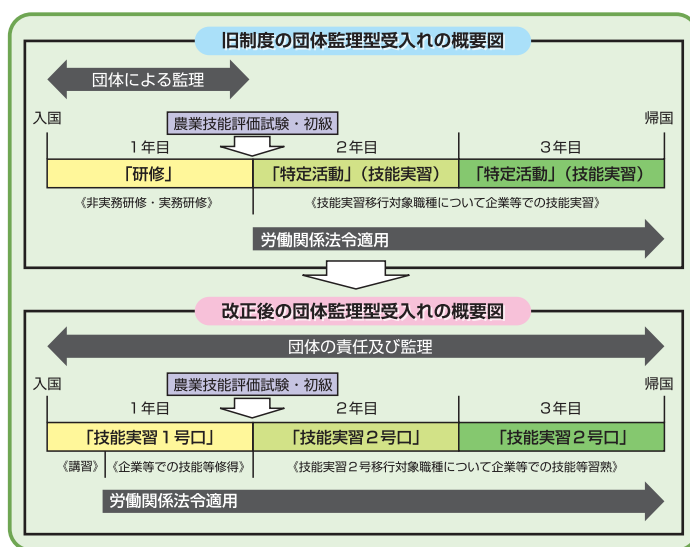
国内の各産業の現場では多くの外国人が技能取得のため実習生として働いています。農業においても例外ではなく産業・業種別では、衣服・その他繊維製品製造業、食料品製造業に次いで多くの外国人実習生を受け入れています。こうした中で、2010年7月1日に新しい外国人技能実習制度が実施されています。この新しい外国人技能実習制度の内容を紹介します。

外国人技能実習制度

開発途上国などには、経済発展・産業振興の担い手となる人材の育成を行うために、先進国の進んだ技能・技術・知識（以下「技能等」という。）を修得させようとするニーズがあります。わが国では、このニーズに応えるため、諸外国の青壮年労働者を一定期間産業界に受け入れて、産業上の技能等を修得してもらう仕組みがあります。これが「外国人技能実習制度」です。

外国人技能実習制度の趣旨

新しい外国人技能実習制度は、「出入国管理及び難民認定法及び日本国と平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律」（改正入管法）に基づき外国人技能実習生の法的な保護およびその法的地位の安定化を図るための制度です。



— 技能実習の職種・作業の範囲が変わりました —

技能実習の職種・作業の範囲については、平成22年1月の「技能実習制度推進事業運営基本方針（厚生労働大臣公示）」の改正によって、技能実習計画に関連する複数の職種・作業についても、技能実習計画に含めたいうえで実習することができるようになりました。

農業関係（「耕種農業」「畜産農業」）においても、平成24年1月より実施されます。

- ①「必須作業」（技能実習生が技能等を修得するために必ず行わなければならない作業）に加えて、
 - ②「関連作業」（「必須作業」に携わる労働者が、当該職種・作業の生産工程において行う可能性がある作業のうち、必須作業には含まれないが、その作業が必須作業の技能等向上に直接または間接的に寄与する作業）と、
 - ③「周辺作業」（「必須作業」に携わる労働者が、当該職種・作業の生産工程において通常携わる作業のうち、必須作業および関連作業に含まれない作業）を含めたいうえで、実習することができるようになります。
- 例えば、耕種農業においては、「施設園芸」に「畑作・野菜」を、また、畜産農業においては、「酪農」に「肉用牛」を関連作業として、含めることなどができるようになりました。

【各作業時間の全実習時間に対する割合】

	全体計画に含まれる割合
必須作業	おおむね半分以上
関連作業	おおむね半分以下
周辺作業	3分の1程度以下

（注）必須作業・関連作業・周辺作業の各作業ごとに安全衛生作業10%程度を含む。

電話などでの
問い合わせ先

全国農業会議所 外国人研修生農業技能評価試験事務局
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8 TEL：03-6910-1124

就農するなら 新潟で……

にいがたは
UIJの皆さんを
支援しています



農業と出会い、私はいきいき旬となった



にいがた農業との出会い

●就農・就業相談会(今年度分)

新潟県で、就農や農業・農村生活を体験したい方のお越しをお待ちしています。

期 日	会 場	期 日	会 場
1月21日(土)	東京・池袋サンシャイン	2月19日(日)	東京・表参道新潟館ネスパス(予約制)
2月18日(土)	大阪・梅田スカイビル	3月17日(土)	新潟東映ホテル

●農業・農村の体験研修～研修参加者募集中・参加費無料～

農業や農村生活の体験から営農まで皆さんの要望に合った体験・研修を斡旋します。

体験研修の内容	研修期間	体験研修の内容	研修期間
農業や農村生活を体験	6日以内	専門的な農業技術を研修	15日～1カ月
農業の入門段階を体験	7日から14日	営農(生産から販売)技術を研修	1カ月～3カ月

(詳細は当センターのホームページ「農業体験・研修受入情報」を検索)

参加
された方の
感想

- 研修先に宿泊しての研修は、ふだんの農家の生活が体験できて良かった。自然と関わりながら仕事をすると人は心が豊かだと感じ、就農への思いを強くした。(新潟市、Sさん)
- 自然を相手にする農業の厳しさや、農業に対する自分の適正が確認できた。就農のためには、少し長い期間をもって準備するのを感じた。(東京都、Tさん)
- 実際の農業は自分のイメージとだいぶ異なっており、転職しての農業は甘くないと感じた。どんな農業をするのかをはっきりさせて、就農に向け動きたい。(新潟市、Iさん)

●お問い合わせ先

社団法人新潟県農林公社 青年農業者等育成センター
 ☎ 025 (281) 3480 新潟市中央区新光町15番地2
 FAX:025 (281) 3481 E-Mail:ikusei@niigata-inet.or.jp HP:http://www.n-ikusei.jp



富山県で畜産経営に チャレンジしませんか？

県内の畜産経営者の中には、現在、後継者不足等により、農場継承(売却・賃貸)を希望している農場があります。日本の真ん中、自然豊かな富山で畜産を始めてはいかがでしょうか。

農場継承(売却・賃貸)を希望している農場 売却価格・賃貸料等については農場所有者との話し合いになります。

【肉用牛】(売却・賃貸)

所在地 南砺市
飼養規模 90頭規模の肥育可能
土地面積 施設用地……816㎡
採草放牧地……30,000㎡(借地)
施設 肥育舎1棟
堆肥舎1棟

農場の特徴

- 施設周辺に採草放牧地がある
 - 良質な自然水が利用できる
- 賃貸条件等
○希望すれば賃貸も可



【酪農】(売却・賃貸)

所在地 南砺市(平成22年5月廃業)
飼養規模 34頭の搾乳可能
(繋ぎ飼い、パイプライン)
土地面積 畜舎……300㎡
採草場……60,000㎡(借地)
施設 牛舎1棟
堆肥舎2棟
機械庫2棟

農場の特徴

- 近隣に2戸の酪農家賃借条件等
- 売却・賃貸可能



*農場についての詳しい情報が必要な方や農場見学を希望される方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

パノラマ
キトキト
富山に
燕られ



富山県農林水産部農業技術課 畜産振興班

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号
TEL: 076(444)3288
FAX: 076(444)4409

社団法人 富山県農林水産公社 農業担い手育成課

〒930-0096 富山市舟橋北町4番19号
TEL: 076(441)7396 FAX: 076(444)3851
URL: <http://www.taff.or.jp> E-mail: nou6@taff.or.jp

長野県 飯田市

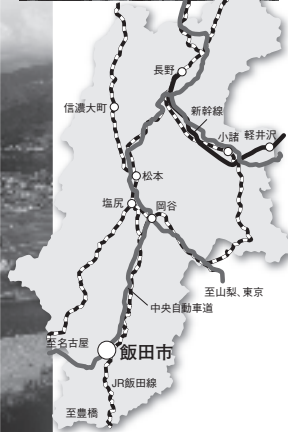


3泊4日で農家のお手伝いをしてみませんか？ ワーキングホリデー飯田・参加者募集！

南信州・飯田市では、忙しい時期の農家をお手伝いいただく
援農ボランティア「ワーキングホリデー飯田」参加希望者を募集しています。
「農業に関心がある」「自然が大好き」「農家の生活を体験したい」皆さん、
どうぞ飯田においてください！

◎参加者の声(2011年春に参加された方の言葉から)

- ・農家のお父さんお母さんとの触れ合いが毎年楽しみ。
- ・行政が窓口になっているので安心して参加！
- ・白くて可愛いりんごの花に出会えるのが楽しみ。
- ・心地良い疲れと美味しい食事に大満足。



募集要項

- 日程/
第1回: 4月28日(土)～5月1日(火) 3泊4日
第2回: 5月3日(木)～5月6日(日) 3泊4日
 - 宿泊・食事/作業をする農家にて提供。食事は初日夕食から最終日昼食まで。
 - 作業内容/りんご摘花作業ほか
 - 募集人員/第1回、第2回合わせて100名程度を予定。
 - 参加費/無料
 - 申込期間/3月1日(木)～3月15日(木)
 - 応募方法/インターネット、郵送又はFAX(参加申込書はお電話でご請求ください)
 - 参加の可否/参加いただく20日程度前までに事務局よりお知らせいたします。
- ※これ以外の期間でも、随時申込を受け付けます。
農閑期となる1～2月を除きほぼ通年で受入しますので事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課内 ワーキングホリデー事務局

☎ 0265(21)3217
〒395-0817 長野県飯田市鼎東鼎281
FAX: 0265(52)6181
E-mail: worholi@city.iida.nagano.jp
HP: <http://www.city.iida.lg.jp/waki/>

北海道 下川町

女性同士で共同経営予定者にもおすすめ！ 小規模な面積で高値野菜のビニールハウス栽培 『施設園芸農業』

下川町は、北海道北部にある豊かな森林に囲まれた農業と林業の町です。名寄川流域の肥沃な大地で、稲作や畑作、酪農を中心に、近年では、アスパラガス、フルーツトマト、青ネギ、キヌサヤエンドウ等の高値野菜の「施設園芸農業」や、初冬まき栽培による幻の小麦「ハルユタカ」の安定生産等、雪国の地域特性を生かした農業が行われています。

新規就農者募集情報

下川町では、新たに農業を営もうとする意欲のある方を募集しています(対象:20歳~55歳未満で共同経営予定者のいる方)。6ヶ月以内の就農体験、2年以内の研修や実習(生活費等として月額20万円以内の無利子貸付金の貸付等の支援有)、就農後も必要な援助を行い、新規就農者の早期定着と経営の安定を支援します。あなたも、森林のぬくもりに抱かれた大地で「農業」を始めませんか。

下川町地域担い手育成総合支援協議会事務局

☎ 01655(4)2511(内線145、146) 下川町農務課(担当:亀山、立花)
〒098-1206 北海道上川郡下川町幸町63番地
FAX 01655(4)2517 ホームページ <http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp>



北海道 幕別町

募集情報

短期研修生

1年を基準にした農業体験コースです。これから新規就農を目指す方はもちろん、「食」や「農」についてもっと知りたい、北海道幕別町の畑で働いてみたい、農業を体験したいなど、農業に関心のある方を幅広く歓迎します。
※ご希望に合わせて、研修期間の設定可能

フロンティア研修生

新規就農を目標にするコースです。「農業人になる!」という信念をお持ちの方は、短期研修を終了した後に審査を経て、このコースに進み、より実践的な研修を受けることができます。

こんな方を募集します

- 募集人員:若干名
- 新規就農を目指す、概ね35才までの方。体験コースを希望する方については、年齢は問いませんが、心身ともに健康で農作業が可能な体力のある方。
- 普通自動車免許が必要です。
- ※新規就農を目指す方については、必要となる自己資金を準備できること。妻帯者が前提となります。
- ※現在、忠類地区において、酪農で新規就農を目指す方を大募集!詳しくは、事務局までお問い合わせください。

生活環境

- アパート形式の住宅を完備していますので、プライベートはしっかり確保されます。オール電化対応の快適な施設です。
- 幕別・札幌市街地までは車で15分ほどで、金融機関や食料品等の生活に必要なものが揃います。隣接する帯広市・忠類市街地へは30分程度です。

まくべつ農村アカデミー

事務局 財団法人幕別町農業振興公社
☎ 0155(57)2711
北海道中川郡幕別町字新和162番地128
FAX: 0155(57)2716
E-mail:nogyosinkokosya@north.hokkai.net
<http://north.hokkai.net/nogyosinkokosya>



空と土の間で生きるという選択

「自然に囲まれて仕事がしたい」「家族との時間を大切にしたい」
十勝平野の真ん中で、あなたの目指す農業を実現してみませんか。
幕別町は、畑作、路地野菜、酪農等の多様な農業が営まれており、きっとあなたの希望する研修ができるでしょう。
まくべつ農村アカデミーは、平成7年に開校以来、多くの卒業生を送り出してきました。本気で農業について考えたいのなら、私たちはきっとあなたの力になることができます。

北海道 遠別町(えんべつちょう/日本最北の米どころ)

農業実習生募集情報

- 1 実習開始時期及び期間**
畑作・酪農: 4~5月頃の予定で
原則3か月以上
- 2 応募資格**
21~35歳の男女で普通自動車の免許を持っている方
- 3 実習内容**
畑作: 野菜類の種苗植え・除草作業・収穫作業など
酪農: 牛舎の清掃・搾乳など
- 4 宿泊施設**
宿泊研修施設等
(バス・トイレ付き個室、自炊)
- 5 実習時間**
原則8時間
畑作: 午前8時~午後5時
酪農: 午前6時~午後9時
※実習先により異なる
- 6 定員**
受入れ先や予算の範囲内で決定



新規就農者募集情報

- ステップ1
新規就農にあたっては、農業の知識と経験を身に付ける必要があります。そのための研修期間を制度化し、あなたの就農をサポートします。
- ステップ2
研修期間が終わると、今度は独立。独立資金は小さくはないので、資金面でもあなたの就農をサポート。
- ステップ3
独立してもすぐに農業経営が軌道に乗るわけではないので、軌道に乗るまであなたの就農をサポート。

豊かな自然に囲まれた 北の大地で 心地よい汗を流してみませんか

北の大自然の中で汗を流し、
夜には満天の星を眺める生活を一度体験してみませんか。
新しい自分を発見できるかもしれませんよ。



●遠別町役場
〒098-3543 北海道天塩郡遠別町字本町3丁目37番地
FAX 01632(7)3695(役場2階) <http://www.town.embetsu.hokkaido.jp>
農業実習生担当/農業委員会事務局
☎(01632)7-2146(直通) E-mail:nougyou@town.embetsu.hokkaido.jp
新規就農者担当/町経済課農林係
☎(01632)7-2115(直通) E-mail:nourin@town.embetsu.hokkaido.jp

長野県

平成23年度 長野県農業法人等就業フェア

長野県の農業法人や農家に就職を希望している方と、働き手を探している農業法人や農家との合同会社面接会です。当日は多くの長野県内の農業経営者さんが参加いたします。多くの経営者の話を聞いて自分の希望に合う職場をお探し下さい。同時に新規就農の相談会も行います。

日時：平成24年2月5日(日) AM10:00~PM4:00

場所：長野県松本市中央公民館Mウイング6階ホール

(長野県松本市中央1丁目18番1号)JR松本駅から徒歩6分

農業法人等
合同面接会

就農相談

市町村情報
提供ブース



昨年のフェアがきっかけで
農業の仕事を始めた矢口さん。

長野県新規就農相談センター

(事務局)長野県農業担い手育成基金

☎ 026(231)6222 (担当:北村)

長野市大字南長野字幅下692-2 県庁東庁舎3階

[長野県農業担い手育成基金](#)

詳細は、ホームページをご覧ください。

岩手県

岩手で農業やりたい人、集まれ!!

いわてに 住んで 農しよう

セミナー

- 場所/銀座ふるさと暮らし情報センター
- 日時/平成24年1月21日(土) 18:00~20:00
- 主催/社団法人岩手県農業公社
- 共催/認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
- 協力/いわて暮らし・田舎暮らしサポートセンター

お問い合わせ・申込み先

社団法人 岩手県農業公社 就農支援課

TEL.019-623-9390 FAX.019-623-9396

メール/ninaite@i-agri.or.jp

(件名に「相談会」と入れてください。)

第7回 いわて 暮らし 相談会

岩手県に移住を希望される方、いわて暮らしに関心のある方の相談会です。自治体の移住相談窓口担当者が親身になって移住の相談に対応します。お気軽にお申し込みください。

- 場所/銀座ふるさと暮らし情報センター
(認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内)
- 日時/平成24年3月10日(土) 11:00~15:30
- 主催/いわて暮らし・田舎暮らしサポートセンター、岩手県
- 共催/認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
- 協力/社団法人岩手県農業公社

お問い合わせ・申込み先

いわて暮らし・田舎暮らしサポートセンター

TEL.019-623-3434 FAX.019-623-3373

メール/info@iwate-iju.jp

- 空き家
住居相談
- 就農相談

参加予定自治体

遠野市、八幡平市、
久慈市、奥州市、
盛岡市、雫石町、
他

高知県立農業大学校 研修課「窪川アグリ体験塾」

	新しいなかビジネススクール	就農希望者長期研修
内容	新しいなかビジネススクールは、「農業にチャレンジしてみたい」「農業の勉強をしたい」という就農を希望する方のために、高知県が実施しているインターネットでの通信講座です。 就農するために必要な知識や農業技術、高知県農業の概要を学ぶことができます。スクーリング(農業実習・農家視察など)へも参加できます。	I・Uターン等で就農を目指す方に、宿泊しながら自主的に学べる実践的な農業技術研修です。 目的や希望(野菜・水稲・果樹・農業機械等)に応じて、主体的に研修できます。栽培実習を中心に、同校教育課や試験場での講座、先進農家での研修を受けることができます。 お気軽にご相談ください。
賓	50名	20名程度
料金	受講料：無料 スクーリング参加費：1日480円	研修料：1日480円 食事代：朝食200円、昼食400円、夕食400円 ※宿泊施設と食堂を完備
備考	スクーリング日程 平成23年 6月17日(金)~19日(日) 10月14日(金)~16日(日) 12月9日(金)~11日(日) 平成24年 2月17日(金)~19日(日)	研修期間： 「一般コース」3、6、12ヶ月コース 「熟年コース」3、6ヶ月コース(原則) ※要面接。随時受付。 ※宿泊無料(要：シーツクリーニング代)
URL	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/agri/H23inaka/index.html	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/agri/

長期研修生、
新しいなかビジネススクール受講生

随時募集中!
見学 体験 大歓迎



新・農業人フェア(就農相談会)日程
「高知県ブース出展予定」

東京(H24/1/21)池袋サンシャイン
大阪(H24/2/18)梅田スカイビル

高知県立農業大学校
研修課「窪川アグリ体験塾」

〒786-0042 高知県高岡郡那珂四十町黒石655

FAX. 0880(24)1272

☎ 0880(24)0007 担当/内原、前田

ひょうご就農支援センター

就農希望者向けセミナー・相談会

あなたにあった「農業」を一緒に考えます!

農業未経験の社会人、学生で就農を希望する人を支援します!



農業の体験が
したい

就農したいが
どうすればよいか
わからない

農業法人に
就職したい

農業がしたいので
色々な
情報が欲しい

開催情報

兵庫県で農業を新たに始めたい人へ相談会を開催します。また、就農の心構えや手順、農業情勢についてのセミナー、先輩農業者等によるアドバイス・体験談があります。

- 期間 平成24年3月3日(土)
- 時間 相談会10時~16時 セミナー13時~15時
- 場所 兵庫県農業会館10階ホール他(JR元町駅大丸神戸店南側)

お問い合わせ先

ひょうご就農支援センター ☎ 078(391)1222

〒650-0011 神戸市中央区中山手通4-15-3 農業共済会館3F

FAX: 078(391)8755 メール: hyogo-shuou2@true.ocn.ne.jp



農業をしたいと考えている方の誰もが、
すぐに農業をできるわけではありません。
まずは実際に体験して、自分が本当に農業を好きなのか、
生涯の仕事として選択できるのかを見極めましょう。
学園では、いろいろな体験・研修メニューを用意して、
何時でも誰でも農業が体験・研修できるようになっています。

.....
自然の中で農業がしたい。
.....
本格的に農業を学びたい。
.....
農業法人に就職したい。
.....
安全・安心な食物を作りたい。
.....

この様な希望を持った
20~50歳代の人達が勉強しています。

専修科コース

4月入学の学生募集中

社会人、新卒者を対象としたコースです。希望の農業分野を専攻し、実習中心に学びます。新規就農や農業法人就職を目指します。

- 資格：短大・大学卒、又は同等の者。
農業初心者でも可。
- 期間：1年間
- 入学時期：4月、10月
- 経費：400,000 / 年間(入学金、学費、寮費、食費)

就農準備校

4月開講生募集中!

現在の仕事を続けながら、休日(土・日曜日)を利用して、農業の基本的な知識と技術を、実際に農場で土に触れ、作物に触れながら勉強します。

- 有機野菜コース
有機栽培での野菜作りを基礎から学びます。(水戸市、3カ月ごと)
- 有機農業コース
有機農業実践農家で、野菜、稲作、畜産、加工等を学びます。(埼玉県小川町、6カ月ごと)

農業体験コース

年間通して募集中

全国新規就農相談センター主催による、短期の農業体験コース。年間通して皆さまが希望する時期に体験できます。野菜、有機野菜、稲作、水耕栽培、酪農、農産加工コースから選択。学生達と一緒に実習します。5日間、1ヶ月、3ヶ月のコースあり。

問い合わせ

日本農業実践学園

☎ 029 (259) 2002 担当/真下
〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496
FAX. 029 (259) 2647
URL <http://www.nnjg04.com/>
E-mail nichinou@atlas.plala.or.jp

新・農業人フェア

東京(1/21)、大阪(2/18) 出展

全国農業図書



新規就農ナビゲーションブック
新規就農実現への道。

◎協力 全国新規就農相談センター

新規就農の入門書



農業を仕事に!
新規就農事例集

◎全国新規就農相談センター 編

新規就農マニュアル

就業フローチャートに沿って、「情報収集」「方向性の選択」「相談」「体験」「研修」「独立就農」「法人就職」について全面カラーで分かりやすく解説。新規就農をした先輩のインタビューも掲載!

コード番号：23-02、A4判・72頁
定価1800円(税込み) 送料実費

新規就農希望者に贈る 先輩の知恵と情熱が詰まった事例集

最新版

新規就農し、「農村の生活が好き」という生き方とビジネスとしての農業を両立させた精鋭・11人を紹介!! (8事例)

コード番号：23-26、B5判・32頁
定価350円(税込み) 送料実費

お買い得!



I・J・Uターン 農林漁業就業 相談窓口

ここでは都道府県や関連団体が開設している相談窓口を紹介する。I・J・Uターン相談窓口では移住に関する情報——住居や地元企業への就職情報を提供している。

農林漁業への就業を希望する場合は、専門的な内容となるので、各業種の相談窓口を積極的に活用しよう。相談窓口には、それぞれ全国段階と都道府県段階がある。一般的な相談は全国段階、地域の具体的な相談は都道府県段階で受け付けている。相談にいくときは、事前に連絡をしよう。



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=一定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住促進協議会	定		011 (251) 3188	札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1.7ビル4階
岩手県	定住・交流サポートセンター	定		019 (629) 5194	盛岡市内丸10-1 県庁内
	(財) ふるさといわて定住財団		就	019 (653) 8976	盛岡市内丸10-1 岩手県庁2階
宮城県	宮城県企画部地域振興課	定		022 (211) 2424	仙台市青葉区本町3-8-1
秋田県	(財) 秋田県ふるさと定住機構		就	018 (826) 1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023 (630) 3083	山形市松波2-8-1 県庁6階
福島県	福島県観光交流局観光交流課	定		024 (521) 7287	福島市杉妻町2-16
	ふるさと福島就職情報センター (福島)		就	024 (525) 0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま内
茨城県	いばらきさとやま生活「田舎暮らし相談窓口」	定		0294 (72) 2266	常陸太田市木崎二町937-10
栃木県	“とちぎ暮らし”推進協議会	定		028 (623) 2233	宇都宮市塙田1-1-20
山梨県	人材紹介バンクやまなし		就	055 (223) 1562	甲府市丸の内1-6-1 県庁別館3階
静岡県	ふじのくに移住・定住相談コーナー	定		054 (221) 2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁東館11階交流促進課内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052 (232) 1750	愛知県名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル4階
新潟県	新潟県総務管理部地域政策課交流・定住促進班	定		025 (280) 5088	新潟市中央区新光町4-1
富山県	「くらしたい国、富山」推進本部	定		076 (444) 4496	富山市新総曲輪1-7
福井県	福井県定住サポートセンター	定	就	0776 (20) 0387	福井市大手3-17-1 県庁労働政策課内
長野県	田舎暮らし案内人	定		026 (233) 1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県商工部雇用・人材育成課		就	026 (235) 7201	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県総合企画部観光交流推進局地域振興課	定		058 (272) 8078	岐阜県藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059 (222) 3309	津市羽所町700 アスト3階
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075 (414) 6624	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場 若者しごと倶楽部		就	078 (351) 3371	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
奈良県	奈良県地域振興部地域づくり支援課	定		0742 (27) 8474	奈良県登大路町30 奈良県庁主棟4階
和歌山県	和歌山県企画部過疎対策課	定		073 (441) 2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山ふるさと定住センター	定		0735 (78) 0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県就農支援センター		就	0738 (23) 3488	御坊市塩屋町南塩屋724
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0857 (26) 7128	鳥取市東町1-220 県庁本庁内
	(財) ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857 (24) 4740	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(財) ふるさと島根定住財団	定	就	0852 (28) 0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
広島県	広島県交流・定住促進協議会事務局	定		082 (513) 2623	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	ひろしま夢ばらざ 田舎暮らし相談コーナー	定		082 (544) 1122	広島市中区本通8-28
	広島県無料職業紹介所		就	082 (513) 3427	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	UJIターン相談コーナー	定	就	083 (976) 1145	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	徳島県就労支援プラザ		就	088 (621) 2350	徳島市万代町1-1
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089 (922) 4110	松山市宮西1丁目5番19号 愛媛県商工会連合会館3階
高知県	高知県地域づくり支援課	定		088 (823) 9336	高知市丸ノ内1-2-20
	高知県U・Iターン人材情報センター		就	0120 (103) 245	高知市丸ノ内1-2-20 高知県雇用労働政策課内
佐賀県	佐賀の暮らし相談室		就	0952 (25) 7066	佐賀市内1159 県庁内
長崎県	“ながさき田舎暮らし”のワンストップ窓口	定	就	095 (895) 2245	長崎市江戸町2-13
熊本県	熊本県地域振興部地域政策課	定		096 (333) 2134	熊本市水前寺6-18-1
大分県	おおいた人材Uターンセンター		就	0120 (119) 201	大分市高砂町2-50 OASISひろば21 ハローワークプラザ内
	大分県 企画振興部 観光・地域振興局	定		097 (506) 2116	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ふるさと暮らし相談窓口	定		0985 (26) 7047	宮崎市橋通東2-10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー（地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関））	03(3450)8632	東京都港区港南2-5-12 ハローワーク品川 品川庁舎4階
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 金子ビル5階
ふるさと情報プラザ〔全国の自治体観光パンフレット等の提供〕	03(3284)0855	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザ13階

●道府県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

（注）農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道IU（移住）情報センター就職相談コーナー	農			定	求	03(5212)9208	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所内
	北海道東京事務所大阪支所	農			定	求	06(6344)4151	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル
青森県	あおもりキャリアセンター	農			定	求	03(3271)0700	東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命八重洲ビル5階
	青森県大阪情報センター	農			定	求	06(6341)2184	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 青森県大阪事務所内
岩手県	岩手県Uターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	岩手県Uターンセンター・大阪				定	求	06(6341)3258	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内
宮城県	ふるさと宮城人材ネットワーク東京情報センター				定	求	03(5212)9048	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 宮城県東京事務所内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	03(5251)9115	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	ふるさと暮らし情報センター秋田県ブース				定	求	03(3543)0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
山形県	秋田県大阪事務所				定	求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	山形県Uターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
福島県	山形県大阪事務所	農			定	求	06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
	ふくしまふるさと暮らし情報センター	農	林	漁	定		03(3543)0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
群馬県	ふるさと福島就職情報センター					求	03(3545)6140	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階ふるさと暮らし情報センター内
	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3546)8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー5/13 2階
山梨県	やまなしU・Iターン就職支援室	農	林		定	求	03(5213)2890	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山梨県東京事務所内
	ふるさと山梨就職情報コーナー	農					06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山県東京Uターン情報センター					求	03(3816)1655	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山県大阪Uターン情報センター					求	06(6445)2811	大阪市西区靫本町1-9-15 近畿富山会館3階
石川県	石川県東京Uターン相談室	農	林	漁		求	03(5212)9016	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 石川県東京事務所内
	石川県大阪Uターン相談室	農	林	漁		求	06(6363)3077	大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル2階
	石川県名古屋Uターン相談室（栄）					求	052(251)7350	名古屋市中区栄3-1-26 本町牧野ビル5階
福井県	石川県名古屋Uターン相談室（名古屋駅前）					求	052(589)3180	名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館10階
	東京・福井Uターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5778)0291	東京都港区南青山5-4-41 ふくい南青山291 2階
長野県	福井県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6231)1024	大阪市中央区瓦町2-2-14
	東京Iターン相談室	農	林		定	求	03(5212)9187	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 長野県東京事務所内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館エスパス2階
岐阜県	岐阜県労働雇用課					求	058(271)4135	岐阜市藪田南2-1-1 県庁労働雇用課内
静岡県	静岡Uターン就職情報センター					求	03(5212)9035	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 静岡県東京事務所内
京都府	京の田舎暮らし・ふるさとセンター	農			定		075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
和歌山県	きのくにUターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5212)9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
鳥取県	ふるさと鳥取Uターンコーナー（東京）	農	林	漁	定	求	03(5215)5117	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	ふるさと鳥取Uターンコーナー（大阪）				定	求	06(6455)0233	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（東京）				定	求	03(3516)6555	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（大阪）				定	求	0120(70)2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（広島）	農	林	漁	定	求	082(541)2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03(3580)0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06(6345)5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	ふるさと山口・東京Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	03(3231)1863	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館内
	ふるさと山口・大阪Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	06(6341)0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
徳島県	徳島県Uターンコーナー（東京）	農				求	03(5212)9024	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	徳島県Uターンコーナー（大阪）	農	林				06(6251)3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農				求	03(5212)9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農			定		06(6281)1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	Uターン情報コーナー					求	03(5212)9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階 愛媛県東京事務所内
	愛媛県大阪事務所					求	06(6441)2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所				定	求	03(3501)5541	東京都千代田区区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル7階
	高知県大阪事務所				定		06(6244)4351	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階
佐賀県	佐賀県首都圏営業本部				定		03(5212)9073	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	佐賀県関西・中京営業本部	農				求	06(6344)8031	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
長崎県	長崎県東京事務所					求	03(5212)9025	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階
	長崎県大阪事務所					求	06(6341)0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもとUターン情報コーナー	農	林	漁	定	求	03(3572)5022	東京都中央区銀座5-3-16 銀座熊本館3階
	熊本県大阪事務所	農					06(6344)3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	おおいた情報館 Uターンコーナー	農	林	漁	定	求	03(6228)8770	東京都中央区銀座2-2-2 新西銀座ビル8階
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6345)0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県福岡事務所		農	林	漁	定	求	092(721)0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	ふるさと宮崎就職相談窓口（東京）	農	林	漁	定	求	03(5212)9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 宮崎県東京事務所内
	ふるさと宮崎就職相談窓口（大阪）	農			定	求	06(6345)7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内
鹿児島県	鹿児島県新規就農東京相談所	農	林				03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かがしま遊楽館内
	ふるさと人材相談室（東京）				定	求	03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かがしま遊楽館内
	鹿児島県新規就農大阪相談所	農					06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県ふるさと人材相談室大阪事務所				定	求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県新規就農福岡相談所	農					092(441)2852	福岡市博多区博多駅前中央街8-36 博多ビル8階 鹿児島県福岡事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター
 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 全国農業会議所内
 TEL. 03 (6910) 1133 (相談用)
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

iju info No.19において、広島県農業経営課相談窓口に「※2」と記載すべきところ、(財)やまぐち農林振興公社欄に記載してしまいました。訂正し、お詫び申し上げます。

都道府県新規就農相談センター			
都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(財)北海道農業開発公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(社) 青い森農林振興公社	017 (773) 3131	青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(財) みやぎ農業担い手基金	022 (264) 8238	宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(財) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(財) 千葉県水産振興公社	043 (222) 9136	千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	東京都農業会議	03 (3370) 7145 (直)
神奈川県農業技術センターかながわ農業アカデミー ※1	046 (238) 5274	神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(財) いしかわ農業人材機構	076 (225) 7621	石川県農業会議	076 (257) 7066 (直)
(社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 5475	福井県農業会議	0776 (21) 0010 (代)
(社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(財) 滋賀県農林漁業後継者特別対策基金	077 (523) 5505	滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(社) 京都府農業総合支援センター	075 (417) 6847	京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口※1	06 (6210) 9596	大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8115	兵庫県農業会議 (ひょうご就業支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(財) 奈良県農業振興公社	0742 (23) 6148	奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6115	和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
広島県農業経営課相談窓口 ※1	082 (224) 0129 ※2	広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8900	山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(財) 香川県農業振興公社	087 (831) 3211	香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(財) えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (945) 1542	愛媛県農業会議	089 (921) 4438 (直)
(財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(財) 佐賀県青年農業者育成センター	0952 (25) 7106	佐賀県農業会議	0952 (23) 7057 (直)
(財) 長崎県農林水産業担い手育成基金	095 (895) 2935	長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(財) 熊本県農業公社 (新規就農支援センター)	096 (213) 1234	熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2631	宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(財) 沖縄県農業後継者育成基金協会	098 (866) 2280	沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。※2 火、水、木曜日10:30～16:00



●新規就業希望者の相談窓口

林業労働力確保支援全国センター
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
コービル全国森林組合連合会内
TEL : 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●新規就業希望者の相談窓口

全国漁業就業者確保育成センター
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目1番16号
神田アメックスビル8階(株)アール・ビー・アイ内
TEL : 03 (5215) 5690
<http://www.ryoushi.jp/>

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	(社)北海道造林協会	011 (200) 1381
青森県	(社)青い森農林振興公社	017 (732) 5288
岩手県	(財)岩手県林業労働対策基金	019 (653) 0306
宮城県	(財)みやぎ林業活性化基金	022 (217) 4307
秋田県	(財)秋田県林業労働対策基金	018 (864) 0161
山形県	(財)山形県みどり推進機構	023 (688) 6633
福島県	(社)福島県林業協会	024 (521) 3245
茨城県	(社)茨城県林業協会	029 (225) 5949
栃木県	(社)栃木県治山林道協会	028 (643) 5330
群馬県	(財)群馬県森林・緑整備基金	027 (212) 6295
埼玉県	(社)埼玉県農林公社	0494 (25) 0291
千葉県	(社)千葉県緑化推進委員会	0438 (60) 1521
東京都	(公財)東京都農林水産振興財団	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県森林組合連合会	046 (228) 1774
新潟県	(社)新潟県農林公社	025 (285) 7711
富山県	(社)富山県農林水産公社	076 (441) 6747
石川県	(財)石川県林業労働対策基金	076 (237) 0121
福井県	(財)福井県林業従事者確保育成基金	0776 (38) 0345
山梨県	(財)山梨県林業公社	055 (242) 6667
長野県	(財)長野県林業労働財団	026 (225) 6080
岐阜県	(社)岐阜県森林公社	058 (277) 1064
静岡県	(公社)静岡県山林協会	054 (255) 4485
愛知県	(財)愛知県林業振興基金	052 (953) 3608
三重県	(財)三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	(財)びわ湖造林公社	077 (522) 8349
京都府	(財)京都府林業労働支援センター	075 (821) 9277
大阪府	(社)大阪府木材連合会	06 (6538) 7524
兵庫県	(財)兵庫県営林緑化労働基金	078 (361) 8010
奈良県	(財)奈良県林業基金	0742 (27) 4860
和歌山県	(社)わかやま森林と緑の公社	0739 (83) 2022
鳥取県	(財)鳥取県林業担い手育成財団	0857 (28) 0121
島根県	(社)島根県林業公社	0852 (32) 0253
岡山県	(財)岡山県林業振興基金	086 (225) 9382
広島県	(財)広島県農林振興センター	082 (541) 6187
山口県	(一財)やまぐち森林担い手財団	083 (932) 5286
徳島県	(財)徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川県	(一財)香川県森林林業協会	087 (861) 4353
愛媛県	(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (934) 6153
高知県	(財)高知県山村林業振興基金	0887 (57) 0366
福岡県	(公財)福岡県水源の森基金	092 (732) 5450
佐賀県	(財)佐賀県森林整備担い手育成基金	0952 (25) 7133
長崎県	(社)長崎県林業協会	0957 (25) 0184
熊本県	(財)熊本県林業従事者育成基金	096 (340) 1151
大分県	(公財)森林ネットおおいた	097 (546) 3009
宮崎県	(社)宮崎県林業労働機械化センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	(財)鹿児島県林業担い手育成基金	0995 (54) 3131
沖縄県	(社)沖縄県林業協会	098 (888) 0677

●沖合・遠洋漁業

全国漁業就業者確保育成センター	03 (5215) 5690
-----------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県・漁業就業者確保育成センター	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	岩手県漁業協同組合連合会	019 (626) 8082
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (431) 9595
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818
中部	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業担い手確保育成支援協議会	052 (971) 3501
近畿	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	京都府漁業協同組合連合会	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JFしまね	0852 (21) 0001
	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588
四国	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
九州	愛媛県漁業協同組合連合会	089 (933) 5115
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600
	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162
九州	長崎県漁業協同組合連合会	085 (828) 2413
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (253) 7811
沖縄	沖縄県漁業協同組合連合会	098 (860) 2600

新・農業人フェアは出会いの場。 新たなつながりを見つけよう!

問い合わせ
全国新規就農相談センター
03 (6910) 1133
詳しくは、裏表紙をご覧ください。

新・農業人フェア



農業に就きたい人! 農業に興味がある人! ぜひ「新・農業人フェア」に行ってみよう。全国新規就農相談センターが主催するこのイベント、年間を通じて、全国で開催されている。

会場には、ベテラン相談員が就農全般の質問に応じる何でも相談窓口や、都道府県や市町村ごとの就農や移住の相談に応じる新規就農相談ブース、意欲ある人材を求める農業法人などのブースのほか、就農準備校・農業大学校、有機農業コーナー、畜産への就業相談コーナーなどがあり、目的に応じてさまざまな相談や情報収集が可能だ。

また、セミナー会場では、農業を仕事にするためのガイダンスや先輩新規就農者の体験・発表が行われ、貴重な生の声を聞くことができる。

mapで見る 新・農業人フェア 会場例

資料コーナー

出展していない地域や農業法人、学校、研修施設、各地の新規就農者受け入れ支援情報のパンフレットはココで!

DVDコーナー

何でも総合相談窓口

どうすれば農業に就けるのか、就農にあたっての心構えなど、農業を熟知した“先生”がわかりやすく解説してくれる



農業インターンシップ相談窓口

参加費が無料で、全国約170社で農業体験ができる農業インターンシップについても相談の機会を用意

出展ブース

農業法人

農業法人で就職や研修をしたい人は、農業法人ブースに行こう。多数の農業法人が出展しているので、比較・検討することが可能だ

自治体等

全国各地の自治体などがブースを出しているのので、地域ごとの助成制度、研修、農業経営などを聞くことができる。就農準備校、農業専門学校も出展!

セミナー会場

農業についての基本講座に加え、農業法人や就農経験者などによる講演が行われる。質疑応答もあるので、セミナー会場は常に満員状態



独立就農

瀬戸内海で リモンチェットロに夢を託して

愛媛県今治市 山崎学さん・知子さん

山崎学さん(44歳)と知子さん(38歳)夫妻を農業に導いたのは、10年前に知子さんがイタリアで出会ったレモンのリキュール「リモンチェットロ」を造りたいという一心。そのためにはレモンを無農薬で栽培しなくてはという思いだった。

40歳を前に、これからの人生を考えていた学さんも就農を決意。勉強のためデパ地下にある有機野菜専門店に就職して学ぶかたわら、レモン産地を探し始めた。

瀬戸内海の大三島に決めたのは、東



京の池袋で開催された新規就農相談会である「新・農業人フェア」に参加し、愛媛県ブラスで大三島の有機農家の人と出会ったことがきっかけだった。

移住は08年3月。県の支援事業で研修を受けながら農地を探し、栽培を開始。09年1月から収穫に漕ぎつけた。

リモンチェットロの加工は、地元の清酒会社に企画書とレシピ、試作品を手に訪問。熱意が実り、冬場の酒造りが終わった後に場所を貸してもらええることになった。夫妻の手作りへのこだわりを実らせた形だ。

酒類販売業免許も取得し、古民家を借りてオープンさせたショップの名前は「リモーネ」。カフェも併設した。一つひとつ2人で壁を乗り越え、夢を実現した山崎夫妻。実現の秘訣を問うと「自分らしさをどこまで活かせるかではないでしょうか」と話してくれた。

雇用就農

農業法人に就職! 「新・農業人フェア」が つなげた出会い

山梨県中央市 株式会社サラダボウル 藤野愛美さん



藤野愛美さん(25歳)は、東京都小平市の出身。グラフィックデザインを勉強中に、将来子どもを産むことを思うと「安全な食べ物は自分で作らなくちゃ!」と農業に関心をもつようになった。

そこで、利用したのが(社)日本農業法人協会の「農業インターンシップ」。農業法人で実際の仕事が1週間〜1カ月間、体験できる。「新・農業人フェア」でも相談窓口がある。藤野さんは、山梨にあるサラダボウル、千葉、新潟にある農業法人の3カ所で研修し、農業を仕事にするという想いを確信に変えていった。

インターンシップ終了後、いざ、就職。農業の合同説明会「新・農業人フェア」に参加すると、偶然、インターンシップ

で行ったサラダボウルに再会した。

「再会すると思っていなかったのですが、会った瞬間にビビッときました。運命を感じたこともありましたが、社長に再度、お話をうかがって、有機減農薬の農業をしていることや、お給料が安定している上、寮もあつて働きやすい環境だったことが決め手でした」

現在は、サラダボウルで1年間の研修を終え、正社員となり3年目を迎える。「先のこととは分からないけど、サラダボウルで栽培技術、地域との関係、経営、学べることは、すべて学びたい」と、目を輝かしている。



Q

農業を始めたいのですが？

A

答えは、新・農業人フェアにある。

農地確保や農業研修、農業法人への就職など、専門機関や農業法人などとの相談会で、農業へのみちすじが必ずみえてくる。



新・農業人フェア

2012 東京 1/21 土

10:30 ~ 16:00

池袋サンシャインシティ

2012 広島 2/11 土

11:00 ~ 16:00

広島国際会議場 ダリア

2012 大阪 2/18 土

10:30 ~ 16:00

梅田スカイビル タワーウエスト

入場無料

- 入退場自由
- 服装自由
- 履歴書不要
- ご家族/友人連れ歓迎

開催予定

2012年度も、新・農業人フェアを東京・大阪・札幌などで開催予定です。詳細は、決定次第HPIにて公開します。

フェア内容

農業法人の
合同会社説明会

農業法人等への就職希望者のために、スタッフを募集している農業法人等の経営者と面談できるブースを設置しています。

独立就農のための
相談会

都道府県の就農相談センター、市町村、NPO法人等がブースを設置し、独立就農や法人への就職の相談を行います。

Be Farmer 全国新規就農相談センター

お問い合わせ

TEL 03-6910-1133

http://www.nca.or.jp/Be-farmer/

【主催】全国農業会議所・全国新規就農相談センター・(社)日本農業法人協会・研修農場ネットワーク 【後援】農林水産省・厚生労働省

新・農業人フェア

検索

